



平成 2 5 年 度 補 助 事 業 等 実 績 報 告 書

平成 2 6 年 5 月 2 8 日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市元町 3 3 番 1 4 号

補助事業者等

氏名または 団体名 (一社)函館国際観光コンベンション協会

および 代表者氏名 会 長 渡 邊 兼

補助事業等の名称 (一社)函館国際観光コンベンション協会 運営事業

平成 2 5 年 6 月 7 日函視観をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成 2 6 年 3 月 3 1 日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	34,400,000	円
補助金等領収済額	金	34,400,000	円
補助金等領収未済額	金		0 円

第2号様式

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日 昭和63年3月9日
	構成員 団体・商社等
	営む主な事業 観光事業の振興
補助事業等の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国内・国外の観光客、コンベンションの誘致及び観光宣伝 2. 観光及びコンベンション施設の整備、改善 3. 観光資源の保全、開発及び観光地の美化 4. イベントの推進及び観光文化の創造 5. 観光及びコンベンション関係者の資質の向上 6. 国内外の観光振興の推進 7. 観光及びコンベンション事業に関する調査研究と観光及びコンベンション情報の収集及び提供
補助事業等の実施による効果	<p>当協会は観光地の紹介、宣伝はもとより当地域における観光事業推進の機関として、市と一体となって活動している団体であり観光産業の重要性を考慮するとともに地域経済振興に多大な貢献をした。</p>
備考	

(注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。

2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。

3. その他必要と認められた書類を添付すること。

平成 25 年度事業報告

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

函館市の平成 25 年度における観光入込客数は、上期において前年同期に比べ 107.1% の約 325 万 2 千人となり、下期についても、函館空港における乗降客数が前年度を上回っていること、また、主要観光施設の利用状況が比較的好調を維持していることから、年間を通じて増加が見込まれ、約 480 万人程度になるのではないかと推測しているところでございます。

このような中、当協会では、昨年、一般社団法人として改組したことから、リスタートの年と捉え、北海道新幹線開業に焦点を合わせた各種事業展開を進めてきたところでございます。

国内プロモーションにつきましては、仙台において青森、八戸、弘前の各観光コンベンション協会と合同による初の観光説明会、商談会を実施し青函圏の魅力を紹介いたしました。

また、インバウンド対策として、成長著しいタイへ函館市や函館商工会議所とともにトッププロモーションを実施したほか、国際線 2 社体制になった台湾において、協会員とともに当地の観光プレゼンテーションや商談会を開催し、新たな魅力の発信に努めてまいりました。

一方、ホスピタリティの市民啓発運動として、市道朝市＝ベイエリア間を観光シンボルロードとしての魅力向上に努める一環として愛称募集を進めたほか、会員企業や一般市民も対象としたワンランク上の接遇研修会も開催したところでございます。

さらに、未来の函館観光を担う人材として小学生を対象に観光出前講座を学校単位で開催したほか、観光客向け新幹線メッセージクラフトを作製するなどホスピタリティ精神と観光地函館の啓発向上に努めてまいりました。

コンベンションの誘客・受け入れにつきましては、新幹線時代を見据えボランティアガイドの資質向上を目的とした「観光ホスピタリティ全道大会」を当協会が中心となり開催したほか、函館出身のアーティスト「GLAY」による5万人ライブの開催にあたり、歓迎フラッグの設置や歓迎看板、ポップの設置などにより歓迎体制を整え、ご来函いただいた観光客から大変好評を博したほか、成功裏に終了したところでございます。

また、観光客誘致の大きな要因となっているイベントの推進として、「函館港まつり」「はこだてクリスマスファンタジー」など当地域の歴史や風土に根差したイベントの推進を行うとともに、2月には、「はこだて冬フェスティバル」の新たな試みとして「函館冬花火」を開催したところでございます。

さらに、姉妹提携を結んでいるシンガポール政府観光局より、17回目となる優良従業員賞「エクスペリアンスアワード」の視察研修の受け入れを行うなど、友好親善にも努めてまいりました。

一方、当協会が受託管理しております旧イギリス領事館、函館市写真歴史館につきましては、親子で楽しむ各種イベントやコンサートを開催するなど市民にも親しまれる施設としての取り組みを進めたほか、旧イギリス領事館については、当館が築100年を迎えたことから、PR、記念事業として合計年齢100歳のご夫婦を全国に呼びかけ、館内においてメモリアルウエディングを実施し各種媒体にて取り上げられたところでございます。

今後も2015年度末北海道新幹線開業という明るい話題のもと会員企業の皆様とともに新たな函館観光を築き上げて参りたいと考えておりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

I 総務広報委員会関係事業報告

1 会員の増強と組織の強化

- (1) 各会議等開催時に新規入会について個別依頼（随時）
- (2) 既存会員への新規入会者紹介依頼文の発送（2回：9月10日、1月6日）
- (3) ホームページ「函館・南北海道観光ガイド」への会員限定機能の追加
内容：IDパスを設定し、会員による情報発信を可能にするとともに、会員限定閲覧ページを作成
- (4) 会員の異動 (平成26年3月31日現在)

	前期末会員数	当期入会件数	当期退会件数	現会員数
正会員	508	17	22	503
特別会員	6	0	0	6
計	514	17	22	509

2 観光に関する調査研究及び観光・コンベンション情報の収集、提供

- (1) 会報「はこだて観光」の発行（3回）
- (2) 観光アンケート調査の実施（6月18日公表）
- (3) 観光及びコンベンション情報の収集、提供
内容：平成25年度に当市で開催されるコンベンション情報をホームページで情報発信
ホームページ掲載日：4月12日（改訂6回）
- (4) ホームページ「函館・南北海道観光ガイド」による情報発信
 - ①インフォメーション
内容：一般閲覧者に向けた観光その他関連情報の提供（掲載実績：153件）
 - ②会員からのお知らせ
内容：当協会会員企業からの提供情報を外部発信
IDパスを発行し、会員からの書き込みを可能にした（掲載実績：101件）
 - ③会員へのお知らせ
内容：当協会から会員に対しての関連情報の提供
IDパスを設定し、会員限定による閲覧とした（掲載実績：65件）
- (5) フリーペーパー「ちびぷらり」による情報発信
内容：渡島・檜山管内2市16町の観光情報を広く紹介し、広域滞在型観光の促進を図る
部数：55,000部（年間2回）（春夏版/40,000部・秋冬版/15,000部）
発行日：5月28日（春夏版）
10月7日（秋冬版）
- (6) 津波防災に関する情報提供・講演会の開催
期日：平成25年10月9日
場所：ペルラ
講師：宇田 倭玖子 氏（静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合女性部部長）
池田 誠 氏（DIGネットワーク函館事務局長）
内容：昨年度作成した「津波防災チェックリスト」の更なる活用と、「観光地における防災研修会」を兼ねて、災害発生時に観光業者が取り組むべき防災知識を学ぶ勉強会を北海道と共催にて開催

3 観光関係機関との連絡協調（104回出席）

- 内容：関係団体会議、委員会に参加のうえ、積極的に意見交換を行う
- | | |
|----------------|----------------------|
| 函館市長との懇談会 | 函館日銀審議官との懇談会 |
| 函館空港連絡協議会 | 函館空港運営推進委員会 |
| 海外観光客誘致促進協議会 | HAC友の会 |
| 函館空港利用者利便向上協議会 | 函館空港定期航空路線活性化事業実行委員会 |
| 函館地区クルーズ振興協議会 | 新幹線青森・函館早期開業促進期成会 |

北海道新幹線建設促進道南地方期成会
函館市中心市街地活性化協議会
函館市住宅都市施設公社
函館市観光アドバイザー会議
函館市競輪運営協議会
函館洋菓子協会スイーツ審査会
函館市歩行者用案内標識整備協議会
函館市雇用創造推進協議会
函館商工会議所合同部会
北海道コンベンション誘致推進協議会
北海道観光ボランティア連絡協議会
下北観光協会連合会との意見交換会
北前船寄港地フォーラム in 男鹿
函館港まつり実行委員会
はこだてグルメサーカス実行委員会
はこだてカルチャーナイト実行委員会
箱館五稜郭祭実行委員会
函館・みなみ北海道グルメパーク関係者会議

北海道新幹線新函館開業対策推進機構
函館市西部地域振興協議会
函館市観光基本計画策定検討委員会
道南縄文文化推進協議会
観光土産品試買検査会
観光等案内情報端末整備事業審査会
函館山渋滞対策会議
函館の街をきれいにする市民運動協議会
北海道観光振興機構
北海道国際観光テーマ地区推進協議会
みなみ北海道観光推進協議会
道南台湾観光友好協会
函館法人会
はこだてクリスマスファンタジー実行委員会
湯の川温泉花火大会実行委員会
GLAY Live in HAKODATE 協議会
五稜郭築造 150 年祭実行委員会
青函ツインシティ提携 25 周年記念実行委員会

4 関係機関との交流事業の推進

(1) 各イベント事業の推進

①開港 154 周年記念函館港まつりの実施 /

期 間：平成 25 年 8 月 1 日～5 日

主 催：函館港まつり実行委員会

内 容：初日に道新花火大会と青森市以外では初となるねぶた海上運行を実施し、2 日のワッショイはこだてには青森ねぶたとハネト、「青森・みなみ北海道ご当地キャラクター」が特別参加し大人から子供まで楽しめるパレードを開催

②2013 はこだてグルメサーカスへの参画 /

期 間：平成 25 年 9 月 7 日～8 日

場 所：大門グリーンプラザ・朝市第一駐車場

主 催：はこだてグルメサーカス実行委員会

内 容：昨年同様「食」をテーマとして実施し、姉妹都市、就航都市、日本開港五都市、東北地域、道南地域より 122 ブースの出展

③2013 はこだてクリスマスファンタジーの開催 /

期 間：平成 25 年 12 月 1 日～25 日

主 催：はこだてクリスマスファンタジー実行委員会

内 容：姉妹都市カナダ・ハリファックス市から寄贈され、赤レンガ倉庫群前海上に浮かべたもみの木を約 5 万個のイルミネーションで飾り、ステージイベントやスーパーの出店を実施

④2014 はこだて冬フェスティバルの開催 /

期 間：平成 25 年 12 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日

場 所：西部地区、五稜郭公園ほか

主 催：はこだて冬フェスティバル実行委員会

内 容：「光の街はこだて」をテーマに、元町地区の代表的な坂のイルミネーションやワックスキャンドルによる「光の小径（こみち）」の実施のほか、初めて冬の花火の打ち上げを実施（2 月 7 日、8 日）

(2) 交流事業の推進

①弘前市との交流

ア 特別純米酒「ガスパリ 2013」完成を祝う会への参加

期 日：平成 25 年 7 月 1 日

内 容：函館、弘前の商工会議所、観光コンベンション協会が北海道新幹線開業を見据え民間主導で様々な交流を進めてきた中、函館産「マツマエ」の復刻米を使用した日本酒を、弘前の六花酒造(株)が醸造し、完成を祝う会へ参加

イ 「弘前城 菊と紅葉まつり」と「津軽の食と産業まつり」の旅への参画

期 間：平成 25 年 10 月 19 日～20 日

内 容：工藤市長を団長とした市民 310 名による訪問団への参画

ウ はこだてクリスマスファンタジー「ひろさきナイト」の実施

期 日：平成 25 年 12 月 14 日

内 容：はこだてクリスマスファンタジーにおいて、弘前市の PR イベント「ひろさきナイト」を実施

②シンガポール政府観光局との交流

期 日：平成 25 年 7 月 8 日

内 容：ジェラルディン・ヨウ北アジア局長が初来函し、工藤市長、渡邊会長に表敬後、函館シンガポール協会総会、懇親会に出席

③青函ツインシティ推進協議会との交流

期 間：平成 25 年 8 月 1 日～2 日

内 容：函館港まつりの初日にねぶたの海上運行、2 日のパレードに青森ねぶたとハネトが参加

④みなみ北海道の観光協会との交流

期 日：平成 25 年 8 月 11 日

内 容：江差町「姥神大神宮渡御祭」を通じ、みなみ北海道の観光協会との交流を実施

⑤シンガポール駐日大使主催独立記念パーティーへの参加

期 日：平成 25 年 9 月 5 日

内 容：シンガポール独立記念日を祝い、シンガポール駐日大使より招待を受け渡邊会長が出席

⑥シンガポール政府観光局との交流

期 間：平成 25 年 12 月 16 日～18 日

内 容：シンガポール政府観光局のライオネル・ヨウ長官ご夫婦が来函し、函館シンガポール協会クリスマスパーティーへ出席

⑦シンガポール政府観光局エクスペリアンスアワードとの交流

期 間：平成 26 年 2 月 10 日～2 月 14 日

内 容：シンガポールの観光振興を目的として、観光業界に携わっている成績優秀者を数万人の中から選考し、「エクスペリアンスアワード」としてシンガポール政府観光局が表彰し、報償視察先として当市へ訪問。平成 6 年度に最初の訪問を受入れて以来、今回で 17 回目の受入実施

来函数：受賞者 6 名、シンガポール政府観光局 6 名

⑧日本開港五都市観光協議会幹事会への出席

期 間：平成 26 年 2 月 6 日～7 日

場 所：長崎市

内 容：新潟・横浜・神戸・長崎・函館の港町 5 都市の観光協会が組織した協議会による幹事会の開催及び、世界遺産に登録申請した「端島」（通称軍艦島）の視察を実施

5 正副会長会議、理事会、専門委員会の開催

正副会長会議 4 回

理事会 5 回

総務広報委員会 4 回

企画宣伝委員会 3 回

ホスピタリティ委員会 4 回

新幹線対策プロジェクト会議 3 回

正副会長および正副委員長との懇談会 2 回

6 要望活動

(1) 航空関係

要 望 事 項	実 施 日	要 望 先
函館空港の整備促進	7 月 1 1 日	国土交通省函館空港事務所
	7 月 1 7 日	国土交通省函館開発建設部
	7 月 1 9 日	国土交通省北海道開発局
	7 月 2 4 日～2 5 日	国土交通省 国土交通省航空局・北海道局
観光客誘致促進	1 1 月 1 8 日～2 0 日	タイ国政府・タイ国際航空
	2 月 2 0 日	エバー航空・復興航空

○要望者 函館市長、函館市議会議長、函館商工会議所会頭、(一社)函館観光コンベンション協会会長、他関係団体

(2) 港湾関係

要望事項	実施日	要望先
函館港の利用促進	11月27日	南星海運ジャパン(株) 商船三井客船(株) 郵船クルーズ(株) (株)カーニバル・ジャパン

○要望者 函館市長、函館港湾振興会会長、函館港利用促進協議会会長、
(一社)函館国際観光コンベンション協会会長

7 観光客の利便のための販売事業の推進

協会オリジナル商品の観光名刺台紙、観光トランプ、観光クリアファイル、はこだてスペシャルチケットや市電・バスの1日乗車券、絵はがきなどの受託販売など

8 函館市から受託する観光施設の管理運営

(1) 施設利用実績

	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	増減 (A-B)	増減率 (A/B)
函館市旧イギリス領事館 展示入館者(人)	66,017	61,428	4,589	7.5%
喫茶利用者(人)	24,040	24,367	△327	△1.3%
売店利用者(人)	16,796	17,605	△809	△4.6%
函館市観光案内所 来所人員(人)	95,609	89,749	5,860	6.5%
案内件数(件)	322,742	266,928	55,814	20.9%
函館市元町観光案内所 来所人員(人)	68,327	73,861	△5,534	△7.5%
案内件数(件)	19,607	20,088	△481	△2.4%
函館市写真歴史館 入館人員(人)	9,679	6,957	2,722	39.1%

(2) 函館市旧イギリス領事館の有料入館者増対策

- ①ポストカードプレゼント
- ②研修室の有効活用
- ③バル街への参加(2回:4月19日、9月8日)
- ④函館日英協会主催「バラ講座」への協力(7月4日、5日)
- ⑤七夕まつりの実施(7月7日)
- ⑥夕暮れジャズビアガーデンの開催(7月20日)
- ⑦記念写真撮影用 GLAY パネルの設置(7月29日)
- ⑧はこだてカルチャーナイトへの参加(10月4日)
- ⑨はこだてクリスマスファンタジーインフォメーションツリーの設置および幼稚園児による点灯式の実施(11月26日)
- ⑩サンクスマイルキャンペーン(12月～3月)
 - ア 願い事短冊の配布(12月1日～2月28日)
 - イ クリスマス限定チケットの販売(12月1日～25日)
 - ウ 女の子生まれ!ちよっぴり早い「ひなまつり」「姫チェン」Vol.4(2月22日)
- ⑪ホームページのリニューアル(1月19日)
- ⑫築100年記念イベント「メモリアルウエディング」(3月1日)

(3) 函館市写真歴史館の有料入館者増対策

- ①写真の日記念事業(6月1日)
- ②紺野写真館写真展示(6月8日～30日)
- ③七夕の笑顔☆撮影サービス実施(7月7日)
- ④夏祭りヨーヨーつりの開催(8月1日～11日)
- ⑤函館港まつり写真展の開催(8月1日～25日)
- ⑥はこだて国際民俗芸術祭開催期間中の開館延長(8月5日～10日)
- ⑦はこだてカルチャーナイトの参加(10月4日)

③函館山「Photo&Walk」の開催(10月5日)

(4) 12月31日、1月1日の臨時開館

函館市旧イギリス領事館、函館市写真歴史館、函館市観光案内所、函館市元町観光案内所

9 ミスはこだて事業運營業務

(1) ブログ「ミスはこだて活動日記」の運営 73件の投稿

(2) ミスはこだての研修会の実施

(3) ミスはこだてコンテスト参加者増に向けたPR活動

①ミスはこだてホームページでの告知(12月13日～2月23日)

②NCV CM放送(2月1日～14日)

③北海道新聞への広告掲出(4回:1月25日、2月1日、8日、11日)

④函館新聞へのミスはこだて対談の記事掲載(2月5日)

⑤FMいるかCM放送(1月1日～2月14日)

⑥FMいるかミス出演によるPR告知(2回:1月30日、2月11日)

(4) 第35回ミスはこだてコンテストの開催(2月23日)

(5) 派遣実績 71件(延べ活動日数 190日)

派遣先		件数	主な行事名
市内	各種行事	29	客船出迎え、「大函丸」お披露目会記念式典、SL函館大沼号及びSL JAL はこだて号出発式、自動車安全PR、北海道日本ハムファイターズ対埼玉西武ライオンズ戦、JAF 函館撮影、函館港まつり、はこだてグルメサーカス、タックスフェア、はこだてクリスマスファンタジーオープニング、ミスはこだてコンテスト参加者募集CM、ミスはこだてコンテスト
市外	観光プロモーション	10	JRA 観光プロモーション、札幌メディアキャンペーン、北海道新幹線開業PR、函館・みなみ北海道グルメパーク in 仙台、ふるさとまつり、旅博
	全国観光物産展	28	名鉄エムザ2回、渋谷東急東横店、盛岡川徳百貨店、神戸そごう、名古屋丸栄2回、大田原東武・宇都宮東武、横浜そごう、東武池袋、池袋西武、倉敷天満屋、名鉄名古屋、広島そごう、大分トキワインダストリー、川越高島屋、仙台藤崎、千葉そごう、熊本県民百貨店、宮崎・鹿児島山形屋、高松天満屋、佐賀玉屋、佐世保玉屋、松江天満屋、水戸京成、宇都宮福田屋、
	日本開港五都市まつり交流	4	長崎まつり、横浜まつり、神戸まつり、新潟まつり

II 企画宣伝委員会関係事業報告

1 国内プロモーション

- (1) お花見特別列車「桜花の舞」お見送りセレモニーへの参加
期 日：平成25年5月11日、12日、13日
場 所：函館市（JR函館駅）
参加者：函館市、みなみ北海道観光推進協議会、事務局
内 容：クラブツーリズム及び松前町の企画によるお座敷お花見列車「桜花の舞」の運行に際し、JR函館駅にて出発客のお見送りを実施
- (2) 盛岡・仙台地区教育旅行誘致プロモーションへの参加
期 間：平成25年6月3日～5日
場 所：岩手県盛岡市、宮城県仙台市
参加者：市内観光関連事業者、北斗市、函館市観光コンベンション部、事務局
内 容：盛岡市内、仙台市内の小・中学校、旅行会社を訪問し北海道新幹線開業後の教育旅行誘致に向けた情報提供、プロモーションを実施
- (3) 「北海道観光プロモーション」(東京) への参加
期 日：平成25年6月13日
場 所：東京都
参加者：渡邊副委員長、市内観光関連事業者、函館市観光コンベンション部、事務局
内 容：北海道観光振興機構主催による北海道観光プロモーションにて、参加の首都圏旅行会社各社との商談会にて観光情報提供を実施
- (4) 「北海道観光プロモーション」(仙台) への参加
期 日：平成25年6月20日
場 所：宮城県仙台市
参加者：市内観光関連事業者、事務局
内 容：北海道観光振興機構主催による北海道観光プロモーションにて、参加の仙台圏旅行会社各社との商談会にて観光情報提供を実施
- (5) 「函館・東北チャリティープロモーション」への参加
期 間：平成25年6月21日～23日
場 所：札幌市
参加者：函館市観光コンベンション部、事務局
内 容：札幌市において、東日本大震災における被災地復興支援キャンペーンとして、函館・みなみ北海道と東北各地域の名産、名品の販売をはじめ、観光資源の展示やステージイベントなどを実施
- (6) 「SL JAL 函館号」出発セレモニー・お出迎え
期 日：平成25年7月22日
場 所：函館市（JR函館駅）
参加者：日本航空、JR北海道、函館市観光コンベンション部、みなみ北海道観光推進協議会、事務局
内 容：日本航空主催による特別企画「SL JAL はこだて号」の出発式及びお出迎えセレモニーに参加し参加者に対する送迎を実施
- (7) 日本旅行 北海道赤い風船会「函館ブロック会」への参加
期 日：平成25年7月30日
場 所：函館市（函館ビヤホール）
参加者：事務局
内 容：日本旅行主催による「平成25年度北海道赤い風船会『函館ブロック会』」に参加し、当地観光情報の提供や意見交換を実施
- (8) 東北・北関東エリア新幹線開業対策プロモーション開催に向けた青函観光協会意見交換の開催
期 日：平成25年8月19日
場 所：青森県青森市
参加者：青森観光コンベンション協会、八戸観光コンベンション協会、弘前観光コンベンション協会、JR東日本盛岡支社、事務局
内 容：青函共同による仙台・大宮両地区での北海道新幹線開業対策観光プロモーションの実施に向け、青森、八戸、弘前各観光協会との意見交換・打ち合わせ会議を実施

(9) 「はこだてグルメサーカス 2013」への参加

期 間：平成 25 年 9 月 7 日～8 日

場 所：函館市（大門グリーンプラザ、函館朝市第一駐車場）

参加者：事務局

内 容：昨年を引き続き開催された函館市による食のイベント「はこだてグルメサーカス」へ函館・みなみ北海道ブース出展参加

(10) KNT 第 2 回国内大交流コンベンションへの参加

期 日：平成 25 年 9 月 12 日

場 所：東京都

参加者：事務局

内 容：KNT 主催国内交流コンベンションに参加し、全国より参加の KNT 各支店担当者に対し、商談会・懇親会にて函館・みなみ北海道情報の提供、PR を実施

(11) 盛岡・仙台地区教育旅行誘致プロモーションへの参加

期 間：平成 25 年 10 月 16 日～18 日

場 所：岩手県盛岡市、宮城県仙台市

参加者：市内観光関連事業者、北斗市、函館市観光コンベンション部、事務局

内 容：盛岡市内、仙台市内の小・中学校を訪問し北海道新幹線開業後の教育旅行誘致に向けた情報提供、プロモーションを実施

(12) 東北・北関東エリア新幹線開業対策プロモーション開催に向けた青函観光協会意見交換の開催

期 日：平成 25 年 10 月 21 日

場 所：函館市

参加者：青森観光コンベンション協会、八戸観光コンベンション協会、弘前観光コンベンション協会 渡邊副委員長、JR 北海道、事務局

内 容：青函共同による仙台・大宮両地区での北海道新幹線開業対策観光プロモーションの実施に向け、青森、八戸、弘前各観光協会との意見交換・打ち合わせ会議を実施

(13) 「北海道観光プロモーション」（東京）への参加

期 日：平成 25 年 10 月 23 日

場 所：東京都

参加者：事務局

内 容：北海道観光振興機構主催による北海道観光プロモーションにて、参加の首都圏旅行会社各社との商談会にて観光情報提供を実施

(14) 「函館・みなみ北海道グルメパーク in 仙台」への参加

期 間：平成 25 年 11 月 16 日～17 日

場 所：宮城県仙台市

参加者：函館市観光コンベンション部、北海道新幹線新函館開業対策推進機構、みなみ北海道観光推進協議会、ミスはこだて、事務局

内 容：北海道新幹線開業を見据え、物産や飲食、観光ブース出展により函館・みなみ北海道の魅力 PR

(15) 「青函観光プロモーション」（仙台）の開催

期 間：平成 25 年 11 月 25 日～26 日

場 所：宮城県仙台市

参加者：渡邊会長、藤森専務理事、中野委員長、渡邊副委員長、函館・青森・八戸・弘前各市観光関連事業者、青森観光コンベンション協会、八戸観光コンベンション協会、弘前観光コンベンション協会、みなみ北海道観光推進協議会、JR 東日本、JR 北海道、ミスはこだて、事務局

内 容：北海道新幹線開業を見据えた青森・八戸・弘前・函館の 4 市観光協会初の共催事業として、仙台圏における旅行会社各社に向けたプレゼンテーションや各観光関連事業者との商談会、一般客に向けたサンプリングプロモーション等を実施

(16) 教育旅行キャラバン（大宮・横浜）への参加

期 間：平成 25 年 12 月 11 日～12 日

場 所：埼玉県大宮市、神奈川県横浜市

参加者：渡邊副委員長、市内観光関連事業者、函館市、事務局

内 容：北海道観光振興機構主催による大宮・横浜での「教育旅行キャラバン」への参加により、現地旅行会社及び学校関係者へのプレゼンテーションや説明会・商談会を実施し、函館・みなみ北海道の魅力 PR

(17) 観光プロモーションツールの作成

内容：プロモーションや商談等で使用可能な函館の基本情報やトピックス情報を網羅した観光プロモーションツールの作成および当協会会員向けのダウンロードコンテンツの作成

2 海外プロモーション

(1) 韓国国際旅行博 (KOTFA2013) 出展参加

期間：平成 25 年 5 月 30 日～6 月 1 日

場所：韓国・ソウル

参加者：函館市観光コンベンション部、事務局

内容：韓国・ソウルにて開催の「韓国国際旅行博 (KOTFA2013)」に出展参加し、来場者に対する函館・みなみ北海道の観光 PR を実施

(2) 日本旅行主催 VJ 事業「シンガポール教育旅行招請事業」視察同行

期日：平成 25 年 6 月 23 日

参加者：シンガポール学校関係者 7 名、函館市観光コンベンション部、事務局

内容：日本旅行主催による VJ 事業「シンガポール教育旅行招請事業」の視察ツアー開催に際し、函館地区での視察行程に参加し視察案内及び観光 PR を実施

(3) 「函館 タイ・バンコクプロモーション」への参加

期間：平成 25 年 6 月 30 日～7 月 4 日

場所：タイ・バンコク

参加者：観光関連事業者、事務局

内容：市内の観光関連事業者を中心とした民間主導のプロモーションとして、タイでのセールスコール、観光プレゼンテーション、商談会等を実施

(4) 「HAKODATE 新・国際観光都市セミナー」の開催

期日：平成 25 年 9 月 3 日

場所：函館市 (函館市中央図書館)

参加者：北海道運輸局函館運輸支局、函館市、事務局

内容：北海道運輸局函館運輸支局、函館市、函館市海外観光客誘致促進協議会との共催による「HAKODATE 新・国際観光都市セミナー」を開催し、JNTO ロンドン事務所、上海事務所より両所長を招いての外国人観客の受入、誘客に向けた講演会を実施

(5) 台北国際旅行博 (ITF2013) への参加

期間：平成 25 年 10 月 18 日～21 日

場所：台湾・台北市

参加者：函館市海外観光客誘致促進協議会、事務局

内容：台湾・台北にて開催の「台北国際旅行博 (ITF2013)」に出展参加し、来場者に対する函館・みなみ北海道の観光 PR を実施

(6) 「タイ観光客誘致プロモーション」への参加

期間：平成 25 年 11 月 18 日～20 日

場所：タイ・バンコク

参加者：工藤市長、松尾市議会議長、松本会頭、渡邊会長、藤森専務理事含め 17 名

内容：タイ・バンコクにてタイ国政府や関係機関、現地航空会社へのプロモーションを実施

(7) 「台湾観光客誘致プロモーション」への参加

期間：平成 26 年 2 月 19 日～21 日

場所：台湾・台北市

参加者：工藤市長、斎藤市議会副議長、渡邊会長、森副会長、藤森専務理事含め 24 名

内容：平成 24 年秋、2 社体制による国際定期便が就航した台湾・台北にて、現地航空会社等に向けたプロモーションを実施

(8) 台湾での「函館観光プロモーション」の開催

期日：平成 26 年 2 月 20 日

場所：台湾・台北市「ホテルロイヤルタイペイ」

参加者：台湾旅行会社 10 社 13 名、渡邊会長、森副会長、中野委員長、藤森専務理事、市内観光関連事業者、北斗市、七飯町、七飯大沼国際観光コンベンション協会、事務局

内容：台湾にて現地の旅行会社各社に対してのプレゼンテーション、商談会を内容とする観光プロモーションを実施

3 情報発信事業

(1) ウェブサイト「函館・南北海道観光ガイド」による情報発信

- ①お知らせ：一般閲覧者に向けた観光その他の関連情報の発信
掲載実績 153件（平成25年4月1日～平成26年3月31日まで）
- ②会員からのお知らせ：当協会会員企業からの提供情報を外部発信
掲載実績 101件（平成25年4月1日～平成26年3月31日まで）
- ③会員へのお知らせ：当協会事務局より会員に対しての関連情報の発信
掲載実績 65件（平成25年4月1日～平成26年3月31日まで）
- ④イベントカレンダー：行事一覧をカレンダー上に表示発信（6月1日から機能追加）
掲載実績 183件（平成25年6月1日～平成26年3月31日まで）

(2) 外部ウェブ媒体への情報発信

- ・JTB協定旅館ホテル連盟観光情報サイト「やどだより・まちだより」への情報掲載
- ・近畿日本ツーリスト・角川グループ観光情報サイト「旅の発見」への情報掲載

(3) 箱館会ハコペロキャンペーン「ペロリくんと巡る函館路面電車」への協力

期間：平成25年7月20日～12月31日

内容：観光関連事業者団体「箱館会」の主催による同キャンペーンに協力参加し、開業100周年を迎えた「函館市電」を軸とした市内観光スタンプラリーによる来函客への観光コンテンツ提供を実施

(4) スマートフォン向け動画配信サイト「はこだて観光動画ガイド」サイト整備及び情報発信事業（平成24～26年度JTB協定旅館ホテル連盟インバウンド支援事業）

内容：スマートフォン向け動画配信サイト「はこだて観光動画ガイド」のサイト整備及びサイトの利用促進に向けた周知PRを実施

(5) 観光フォトライブラリ画像整備

内容：ウェブサイトでのダウンロードコンテンツ「観光フォトライブラリ」における画像データの整備更新

4 その他

(1) 函館観光宣伝共同事業委員会への参画

①「はこだてガイドマップ」の作製

日本語版：400,000部、外国語版：70,000部（英語、繁体字、簡体字、韓国語、ロシア語）

(2) 北海道新幹線新函館開業対策推進機構への参画

- ①会議開催（定時総会1回、理事会2回、幹事会6回、企画部会6回、二次交通充実化部会7回）
- ②北海道新幹線新函館（仮称）駅アクセスバス需要に関する勉強会の開催
- ③仙台藤崎「初夏の北海道観光と物産展」への参加PR
- ④2013杜の都ハーフEXPO東北おまつりパーク in 杜の都ハーフ2013への参加PR
- ⑤盛岡川徳「第8回初夏の北海道展」への参加PR
- ⑥東武百貨店大田原店「第11回秋の北海道フェア」への参加PR
- ⑦東武百貨店宇都宮店「第34回秋の北海道物産展」への参加PR
- ⑧そごう横浜店「第29回秋の北海道物産と観光展」への参加PR
- ⑨東武百貨店池袋店「秋の大北海道展」への参加PR
- ⑩西武池袋本店「北海道うまいもの会」への参加PR
- ⑪第25回北海道フェア in 代々木～ザ・北海食道～への参加PR
- ⑫2013津軽の食と産業まつりへの参加PR
- ⑬丸広百貨店本店「第31回秋の北海道の物産と観光展」への参加PR
- ⑭仙台藤崎「第26回北海道の物産と観光展」への参加PR
- ⑮中合福島「第53回北海道の物産と観光展」への参加PR
- ⑯「函館・みなみ北海道グルメパーク in 仙台」への参加PR
- ⑰宇都宮福田屋「第3回青森・函館の物産と観光展」への参加PR

(3) 函館市海外観光客誘致促進協議会への参画

- ①広告掲載事業
- ②訪問プロモーション事業
- ③招請プロモーション事業

Ⅲ ホスピタリティ委員会関係事業報告

1 観光客・コンベンションのホスピタリティの推進

(1) コンベンションの推進

① コンベンションナイトガイドブックの作製：10,000部

内容：コンベンション参加者を対象にした市内飲食店を紹介する冊子の作製

② コンベンション受入支援

内容：当地で開催されたコンベンションの歓迎看板の設置、電子歓迎看板（JR函館駅と函館空港）の設置や歓迎ポップの掲示、移動観光案内所の設置及び各種資料提供

(主な大会を記載)

○ 5月18日～19日	第73回分析化学討論会	800名
○ 6月9日	タビックスジャパン協定連盟平成25年度全国総会函館大会	600名
○ 8月5日～6日	第18回学校図書館夏期セミナー	250名
○ 9月9日～10日	第4回世界料理学会 in HAKODATE	500名
○ 10月25日～26日	2013観光ホスピタリティ全道大会 in はこだて	250名
○ 3月26日～30日	日本水産学会春季大会	1,200名

③ 第23回国際ミーティング・エキスポへの参加

期間：平成25年12月10日～11日

場所：東京都

参加者：函館市観光コンベンション部、事務局

内容：日本で唯一のコンベンション見本市である「第23回国際ミーティング・エキスポ」へブース出展し、コンベンション誘致を実施

④ 北海道コンベンション誘致推進協議会への出席

期日：平成25年5月14日

場所：札幌市

参加者：函館市観光コンベンション部、事務局

内容：北海道のコンベンション誘致を推進する協議会への出席

⑤ 新幹線新函館開業メッセージクラフトの作成：40,000部

内容：市民および観光客に対し新幹線開業を周知するとともに全市を挙げて観光客を歓迎することを目的に、全函館市内小学校の協力を得て、メッセージ付き新幹線型折り紙を作製

対象：全函館市内小学校 高学年児童（約6,000名）

使い方：ホテル客室への設置・市外での観光プロモーションでの配布など

⑥ 「GLAY Special Live 2013 in HAKODATE GLORIOUS MILLION DOLLAR NIGHT Vol.1」受入支援

内容：GLAY凱旋ライブの成功に向けて、GLAY Live in Hakodate 協議会を設立し、函館市や関係団体と連携し歓迎フラッグを設置した他、炊き出しやライブ当日のサポートスタッフの協力等受入支援を実施

ア GLAY Live in Hakodate 協議会設立準備会への出席

期日：平成25年4月4日

場所：五稜郭タワー

参加者：事務局

イ GLAY Live in Hakodate 協議会設立総会の開催

期日：平成25年4月30日

場所：みなとの森

参加者：渡邊会長、藤森専務理事、函館市観光コンベンション部、事務局

ウ GLAY Live in Hakodate 協議会への出席（3回開催）

期間：平成25年6月～7月

場所：五稜郭タワー、緑の島

参加者：事務局

エ 歓迎フラッグ・看板等の設置

○ 歓迎フラッグの設置

・男爵倶楽部前～函館国際ホテル前～緑の島会場入り口 50本

・金森赤レンガ倉庫群周辺 55本

・基坂 11本

○歓迎看板の設置

- ・函館空港（到着ロビー出口2ヶ所）
- ・JR函館駅（JR改札口電光掲示板下）
- ・市電（2台運行）

○歓迎ポップの配布

A4版の歓迎ポップ1,500枚を作成し、主な観光施設やホテル・交通機関・飲食関係の団体に配布
オ 炊き出しの協力

期 日：平成25年7月25日

場 所：緑の島

参加者：事務局

カ サポートスタッフの協力

期 間：平成25年7月27日～28日

場 所：緑の島

参加者：事務局

キ GLAY Live in Hakodate 協議会解散総会への出席

期 日：平成25年9月24日

場 所：みなとの森

参加者：藤森専務理事、事務局

⑦2013観光ホスピタリティ全道大会 in はこだての開催

期 間：平成25年10月25日～26日

場 所：ロワジュールホテル函館

参加者：約250名

講 師：齋藤 利仁氏（(一社)函館国際観光コンベンション協会ホスピタリティ委員会委員長）
西谷 雷佐氏（弘前路地裏探偵団）

演 題：函館での取り組み事例紹介

新幹線開業を契機としたホスピタリティの推進について

主催者：北海道観光ボランティア連絡協議会

主 管：2013観光ホスピタリティ全道大会 in はこだて実行委員会

内 容：全道各地で活躍する観光ボランティアが一堂に会し、基調講演、交流会等を通じ研鑽を
深めホスピタリティ向上を目的に開催

⑧函館アリーナ起工式への出席

期 日：平成25年11月28日

場 所：函館市民体育館

参加者：河内副会長

内 容：スポーツとコンベンションの中核施設として整備する函館アリーナ新築工事の起工式への
出席

⑨「杜の賑わい沖縄」北海道誘致訪問団への参加

期 間：平成26年1月25日～27日

場 所：沖縄市

参加者：渡邊会長、藤森専務理事、函館市観光コンベンション部、市内観光関係事業者、事務局

内 容：JTB主催による地域振興イベント「杜の賑わい」の函館アリーナ（2015年8月オープン
予定）開催に向けた誘致訪問団へ参加

⑩平成26年度コンベンション開催状況調査の実施：照会先633件

(2) 観光環境の推進

①環境整備の推進団体への参画

ア 北海道新幹線建設促進道南地方期成会

イ 新幹線青森・函館早期開業促進期成会

ウ 北海道新幹線新函館開業対策推進機構

エ 函館空港連絡協議会

オ 函館空港振興協議会

カ 函館空港利用者利便向上協議会

キ 函館空港運営推進委員会

ク 函館空港定期航空路線活性化事業実行委員会

ケ 函館市西部地域振興協議会

コ 函館港利用促進協議会

- サ 函館地区クルーズ振興協議会
- シ 函館市水産振興連絡協議会
- ス 函館国際水産・海洋都市推進機構
- セ はこだて観光圏整備推進協議会
- ソ みなみ北海道観光推進協議会
- タ 函館市観光アドバイザー会議
- チ 函館歴史文化観光検定（はこだて検定）実施協力機関連絡会
- ツ 函館市ユニバーサルツーリズム推進協議会
- テ 函館市地球温暖化対策地域推進協議会
- ト 函館市歩行者用案内標識整備協議会

②観光地の美化推進

- ア 函館の街をきれいにする市民運動協議会への参画
- イ 花いっぱい運動の推進（明治館前（開港通り）フラワーポット設置協力）
- ウ 函館山登山道清掃活動への参加
期 日：平成 25 年 4 月 11 日
場 所：函館山登山道
参加者：事務局
- エ 函館の街をきれいにする市民運動協議会総会への出席
期 日：平成 25 年 6 月 5 日
場 所：函館国際ホテル
参加者：事務局
- オ 海岸の清掃美化に参加
期 日：平成 25 年 7 月 6 日
場 所：大森海岸
参加者：事務局

③観光ボランティア団体との連携

- ア 北海道観光ボランティア連絡協議会役員会及び総会に出席
期 日：平成 25 年 6 月 18 日
場 所：旭川市
参加者：函館観光ボランティア一會の会 佐藤会長
- イ 北海道観光ボランティア連絡協議会役員会への出席
期 日：平成 25 年 10 月 25 日
場 所：ロワジュールホテル函館
参加者：函館観光ボランティア一會の会 佐藤会長、藤森専務理事
- ウ 2013 観光ホスピタリティ全道大会 in はこだて実行委員会への参画
- エ てくてくはこだて実行委員会への出席
期 日：平成 26 年 2 月 4 日
場 所：北海道国際交流プラザ
参加者：藤森専務理事、事務局

④観光関係者の資質向上

- ア 観光事業関係者の表彰
- （一社）函館国際観光コンベンション協会表彰
期 日：平成 25 年 5 月 28 日
場 所：函館国際ホテル
受賞者：観光事業功労者賞 小柳 忠三、フィリップ・グロード（故）
観光事業功績者賞 尾形 有司
観光事業優良従業者賞 中村 春美、荒木 夕子、遠間 敏光、鈴木 秀明、
枘本 選司、谷口 寛

イ 接遇向上

- 一般市民向け「函館観光」学習会の実施
期 日：平成 25 年 4 月 4 日
場 所：五島軒本店
参加者：藤森専務理事
内 容：函館ロータリークラブ例会において出前講座を実施

○外国人観光客受入研修会の開催

期 日：平成 25 年 10 月 3 日

場 所：函館市企業局

参加者：40 名

講 師：細野 昌和氏（北海商科大学 教授）他 2 名

演 題：観光情報の収集と発信の公衆無線 LAN (Wi-Fi) の基礎と活用策

主催者：(公社) 北海道観光振興機構、(公社) 日本観光振興協会北海道支部
(一社) 函館国際観光コンベンション協会

後 援：北海道、函館市他

内 容：イスラム圏の基礎知識や留意点、無線 LAN の活用法、台湾人の生活習慣等についての
研修会を開催

○第 1 回観光客受入研修会の開催

期 日：平成 25 年 10 月 25 日

場 所：ロワジールホテル函館

参加者：約 250 名

講 師：齋藤 利仁 氏 ((一社) 函館国際観光コンベンション協会ホスピタリティ委員会委員長)
西谷 雷佐 氏 (弘前路地裏探偵団)

演 題：函館での取り組み事例紹介

新幹線開業を契機としたホスピタリティの推進について

内 容：まちあるきにおいて先進地である弘前市より先進事例を学び、当地の魅力向上に繋げる
研修会を開催

○第 2 回観光客受入研修会の開催

期 日：平成 26 年 2 月 27 日

場 所：ホテル函館ロイヤル

参加者：約 130 名

講 師：小倉 博行 氏、宮崎 恵子 氏 (サービス業コンサルタント)

演 題：リピート客を倍増させるために～好感を持たれる接客サービス

主催者：(一社) 函館国際観光コンベンション協会

共 催：函館市、函館商工会議所

内 容：2 人の講師の掛け合いにより、事例を多く交え、より実践的な接遇に関する講習会の開催

ウ はこだて観光キッズコンシェルジュ事業の実施

○第 3 回「函館観光」子ども学習会の実施

事前学習会

期 日：平成 25 年 9 月 18 日

場 所：鍛神小学校

参加者：鍛神小学校 4 年生 84 名、齋藤委員長、佐藤委員、事務局

フィールドワーク

期 日：平成 25 年 9 月 20 日

場 所：元町地区

参加者：鍛神小学校 4 年生 84 名

ガイド：函館観光ボランティア一會の会

内 容：鍛神小学校の協力を得て 4 年生が事前学習やフィールドワークに参加して、函館観光に
ついて楽しみながら学習会を実施

○第 4 回「函館観光」子ども絵画展の実施

題 材：函館観光として紹介したい場所や風景、行事、食べ物等

対 象：函館市内の小学校に在学する児童

応 募：市内 21 校 128 点

表 彰：小学校低学年の部 最優秀賞 1 点、優秀賞 3 点、入選 5 点

小学校高学年の部 最優秀賞 1 点、優秀賞 3 点、入選 5 点

展 示：平成 25 年 12 月 7 日～15 日

表彰式：平成 25 年 12 月 8 日

場 所：五稜郭タワーアトリウム

内 容：函館市内の児童を対象に、観光地として紹介したい事柄を絵画に描くことで、函館の観光
に親しんでいただいた他、応募作品を絵葉書にし、全児童へ配布

⑤函館観光の津波防災を考える勉強会の開催（再掲）

期 日：平成 25 年 10 月 9 日

場 所：ペルラ

講 師：宇田 倭玖子 氏（静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合女性部部長）

池田 誠 氏（DIG ネットワーク函館事務局長）

内 容：昨年度作成した「津波防災チェックリスト」の更なる活用と、「観光地における防災研修会」を兼ねて、災害発生時に観光業者が取り組むべき防災知識を学ぶ勉強会を北海道と共催で開催した

⑥道南観光・産業振興フォーラムへの出席

期 日：平成 26 年 1 月 22 日

場 所：函館北洋ビル

参加者：事務局

講 師：石森 秀三 氏（㈱北洋銀行 地域産業支援部 顧問）

山下 真輝 氏（㈱ゾエティビー 旅行事業本部観光戦略室 観光立国推進マネージャー）

主 催：㈱北洋銀行、㈱JTB 北海道

内 容：北海道新幹線開業による交流人口拡大を契機とした、地域の更なる魅力向上について考察

⑦北海道国際観光テーマ地区推進協議会総会への出席

期 日：平成 26 年 1 月 31 日

場 所：札幌市

参加者：事務局

内 容：北海道全体の外国人観光客の受入強化を目的とした協議会への出席

⑧北海道新幹線開業 2 年前 道南地域成長戦略会議「どうなんサミット」への出席

期 日：平成 26 年 1 月 31 日

場 所：ロワジュールホテル函館

参加者：藤森専務理事、事務局

主 催：北海道商工会議所連合会、函館商工会議所

内 容：北海道新幹線開業による経済効果などの恩恵を最大限享受するための取り組みや 10 年後を見据えた道南の成長戦力について提言

⑨函館山登山道の渋滞対策

※函館市や関係企業・団体と意見交換を重ねて、平成 25 年 10 月の函館山ロープウェイ運休期間の交通規制の実施に向け、西警察署との協議など連携して行い、渋滞対策に取り組む

ア 函館山登山道の渋滞対策に関わる意見交換会への出席（5 回開催）

期 日：平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月

場 所：函館市消防本部、函館市役所

参加者：齋藤委員長、事務局

イ 北海道警察函館西警察署との協議

期 日：平成 25 年 5 月 31 日

場 所：北海道警察函館西警察署

参加者：函館市土木部、函館市観光コンベンション部、齋藤委員長、事務局

ウ 近隣町会への説明

○宝来町会

期 日：平成 25 年 6 月 26 日

場 所：宝来町会館

参加者：函館市土木部、函館市観光コンベンション部、函館地区バス協会、函館地区ハイヤー協会、齋藤委員長、事務局

○元町町会

期 日：平成 25 年 6 月 27 日

場 所：元町会館

参加者：函館市土木部、函館市観光コンベンション部、函館地区バス協会、函館地区ハイヤー協会、齋藤委員長、事務局

エ 函館山登山道臨時交通規制の実施

実施日：平成 25 年 10 月 18 日(金)・19 日(土)・25 日(金)・26 日(土)の 4 日間

実施時間：16:00～21:00

⑩観光環境の情報収集

期 日：平成 25 年 11 月 13 日～

内 容：観光協会 HP に会員限定の意見箱を開設し、函館観光改善に向けた意見や課題を収集

2 観光施設整備

(1) 観光施設の維持補修（ポール 26 本補修）

IV 新幹線対策関係事業報告

1 朝市～ベイエリア間の道路の愛称募集と魅力向上の推進

(1) 現地視察会の実施

期 日：平成 25 年 8 月 26 日

参加者：新幹線対策プロジェクト会議委員、事務局

内 容：愛称募集を実施する区間である「朝市～ベイエリア」間の通りの現地視察会を実施

(2) 愛称募集の受付

受 付：平成 25 年 10 月 15 日～12 月 10 日

応募件数：511 点（はがき：292 点、メール：211 点、FAX：8 点）

共 催：（一社）函館国際観光コンベンション協会、函館市西部地域振興協議会

後 援：函館市、函館商工会議所、北海道新幹線新函館開業対策推進機構、北海道新聞函館支社、函館新聞社

協 賛：函館朝市協同組合連合会、函館国際ホテル、はこだてビール

内 容：函館市民を対象に「朝市～ベイエリア」間の通りの愛称を募集

(3) 愛称の選考

① 1 次選考

期 日：平成 26 年 2 月 4 日～25 日

選考委員：新幹線対策プロジェクト会議委員、函館市西部地域振興協議会事務局

② 2 次選考

選考委員：学識者、有識者、沿線町会長など計 17 名

ア 第 1 回 2 次選考会

期 日：平成 26 年 3 月 18 日

イ 第 2 回 2 次選考会（参考）

期 日：平成 26 年 4 月 23 日

③ 愛称の答申（参考）

期 日：平成 26 年 4 月 30 日

対 象：渡邊会長、函館市西部地域振興協議会会長

内 容：主催団体両会長へ選考委員会での結果について答申

④ 愛称の命名（参考）

愛 称：「開港通り（かいこうどおり）」

命名者：吉田 史彰 氏（函館市在住）

2 北海道、函館市、北海道新幹線新函館開業対策推進機構、各専門委員会との連携による事業の推進

(1) 青森県観光国際戦略推進本部新幹線誘客委員会への出席

① 期 日：平成 25 年 6 月 18 日

参加者：岩塚リーダー、事務局

② 期 日：平成 25 年 12 月 10 日

参加者：岩塚リーダー、事務局

場 所：青森市

内 容：北海道新幹線開業を見据え、青森県および道南の関係企業・団体の意見交換を実施

(2) 新幹線関係企業・団体への要望・意見交換

① 期 日：平成 25 年 6 月 22 日

訪問先：北海道旅客鉄道株式会社

参加者：工藤市長、渡邊会長

内 容：北海道新幹線開業後に青函同時のdestinationキャンペーン開催を依頼

② 期 日：平成 25 年 11 月 7 日

訪問先：北海道旅客鉄道株式会社

参加者：森副会長（新幹線機構副会長）

内 容：「新函館・現函館駅間の鉄道アクセスの充実等に関する要望書」の提出

- (3) 北海道新幹線の開業を活かした地域づくり懇談会への参加
期 日：平成 25 年 11 月 8 日
場 所：七飯町文化センター
参加者：岩塚リーダー、事務局
内 容：渡島檜山管内における各関係機関が一堂に会し、北海道新幹線の開業を観光振興など地域産業の振興等に最大限活かすための課題について検討・協議する、同会への参加
- (4) 函館・みなみ北海道グルメパーク in 仙台への視察参加
期 日：平成 25 年 11 月 16 日～17 日
場 所：仙台市 勾当台公園市民広場
参加者：岩塚リーダー
内 容：北海道新幹線開業を見据え、観光客誘致と北海道新幹線開業 PR を実施
- (5) 津軽海峡ブランド博への視察参加
期 日：平成 25 年 11 月 22 日～24 日
場 所：青森市 青森産業会館
参加者：岩塚リーダー
内 容：北海道新幹線開業を見据え、青森県の東青地域と道南地域が連携し、各地域の魅力を PR
- (6) 道南観光・産業振興フォーラムへの出席
期 日：平成 26 年 1 月 22 日
場 所：函館北洋ビル
参加者：岩塚リーダー、事務局
講 師：石森 秀三 氏 (㈱北洋銀行 地域産業支援部 顧問)
山下 真輝 氏 (㈱ジェイシーピー 旅行事業本部観光戦略室 観光立国推進マネージャー)
主 催：(株)北洋銀行、(株)JTB 北海道
内 容：北海道新幹線開業による交流人口拡大を契機とした、地域の更なる魅力向上について考察
- (7) 北海道新幹線開業 2 年前 道南地域成長戦略会議「どうなんサミット」への出席
期 日：平成 26 年 1 月 31 日
場 所：ロワジュールホテル函館
参加者：岩塚リーダー、藤森専務理事、事務局
主 催：北海道商工会議所連合会、函館商工会議所
内 容：北海道新幹線開業による経済効果などの恩恵を最大限享受するための取り組みや 10 年後を見据えた道南の成長戦力について提言
- (8) 北海道新幹線開業に向けた広域観光視察会への参加
期 日：平成 26 年 3 月 15 日
場 所：北斗市、七飯町
参加者：岩塚リーダー
内 容：観光客への情報提供につなげることを目的とした沿線市町視察会への参加
- (9) 旅行商品仕入担当者への新幹線開業 PR の実施
期 日：平成 26 年 3 月 25 日
場 所：札幌市
参加者：岩塚リーダー
内 容：北海道旅行会社仕入担当者などで行われる「アカシア会」へ出席し、新幹線開業 PR を実施
- (10) 北海道新幹線新函館開業対策推進機構への参画
- ①会議開催
(定時総会 1 回、理事会 2 回、幹事会 6 回、企画部会 6 回、二次交通充実化部会 7 回)
 - ②北海道新幹線新函館 (仮称) 駅アクセスバス需要に関する勉強会の開催
 - ③仙台藤崎「初夏の北海道観光と物産展」への参加 PR
 - ④2013 杜の都ハーフ EXPO 東北おまつりパーク in 杜の都ハーフ 2013 への参加 PR
 - ⑤盛岡川徳「第 8 回初夏の北海道展」への参加 PR
 - ⑥東武百貨店大田原店「第 11 回秋の北海道フェア」への参加 PR
 - ⑦東武百貨店宇都宮店「第 34 回秋の北海道物産展」への参加 PR
 - ⑧そごう横浜店「第 29 回秋の北海道物産と観光展」への参加 PR
 - ⑨東武百貨店池袋店「秋の大北海道展」への参加 PR
 - ⑩西武池袋本店「北海道うまいもの会」への参加 PR
 - ⑪第 25 回北海道フェア in 代々木～ザ・北海食道～への参加 PR
 - ⑫2013 津軽の食と産業まつりへの参加 PR

⑬丸広百貨店本店「第31回秋の北海道の物産と観光展」への参加PR

⑭仙台藤崎「第26回北海道の物産と観光展」への参加PR

⑮中合福島「第53回北海道の物産と観光展」への参加PR

⑯「函館・みなみ北海道グルメパーク in 仙台」への参加PR

⑰宇都宮福田屋「第3回青森・函館の物産と観光展」への参加PR

(11) 函館市新幹線開業記念イベント実行委員会への参画

①設立準備会への出席

期 日：平成26年3月13日

場 所：函館市役所

参加者：事務局

内 容：北海道新幹線開業に当たって、開業前後に実施する記念イベントに取り組む同実行委員会の設立に向けた準備会へ出席

(12) 各専門委員会との連携事業

①北海道新幹線開業対策プロモーションの実施（企画宣伝委員会関係事業報告再掲）

ア 盛岡・仙台地区教育旅行誘致プロモーションへの参加

イ 「北海道観光プロモーション」（東京）への参加

ウ 「北海道観光プロモーション」（仙台）への参加

エ 「KNT第2回国内大交流コンベンション」への参加

オ 「函館・みなみ北海道グルメパーク in 仙台」への参加

カ 「青函観光プロモーション」（仙台）の開催

キ 教育旅行キャラバン（大宮・横浜）への参加

ク 韓国国際旅行博（KOTFA2013）出展参加

ケ 「函館 タイ・バンコクプロモーション」への参加

コ 台北国際旅行博（ITP2013）への参加

サ 「タイ観光客誘致プロモーション」への参加

シ 「台湾観光客誘致プロモーション」への参加

ス 台湾での「函館観光プロモーション」の開催

②津波防災に関する情報提供・講演会の開催（総務広報委員会関係事業報告再掲）

③函館観光キッズコンシェルジュ事業の実施（ホスピタリティ委員会関係事業報告再掲）

ア 「函館観光」子ども学習会の実施

イ 第4回「函館観光」子ども絵画展の開催

④新幹線メッセージグラフィートの作成（ホスピタリティ委員会関係事業報告再掲）

⑤観光環境の情報収集（ホスピタリティ委員会関係事業報告再掲）

⑥平成25年度観光客受入研修会の開催（ホスピタリティ委員会関係事業報告再掲）

⑦2013観光ホスピタリティ全道大会の開催（ホスピタリティ委員会関係事業報告再掲）

⑧新幹線雪像の造作・設置

期 間：平成26年1月31日～2月11日

設置場所：旧市立函館病院跡地（ペリー広場）

※北海道の動き（参考）

(1) 北海道新幹線開業2年前イベント「東北・北海道新幹線交流フェスタ」の開催

期 日：平成26年2月15日

場 所：ロワジールホテル函館

内 容：高橋知事や青函交流関係者による東北・北海道の未来を語るトークセッションを行ったほか、北海道新幹線PRキャラクター「ゆきちゃん」をはじめとしたご当地キャラクターによる北海道新幹線クイズなど市民意識啓発を目的としたイベントを開催

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	内訳
【一般会計】				
会費	7,120,000	6,630,000	△ 490,000	
補助金	35,050,000	35,050,000	0	函館市 34,400,000 北海道観光振興機構 650,000
雑収入	1,510	702	△ 808	預金利息
過年度収入	280,000	150,000	△ 130,000	前年度会費
前年度繰越金	760,490	760,490	0	
【特別会計】				
特別会費	13,700,000	12,915,000	△ 785,000	
雑収入	8,299	1,437	△ 6,862	預金利息
前年度繰越金	571,701	571,701	0	
合計	57,492,000	56,079,330	△ 1,412,670	

支出の部

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	内訳
【一般会計】				
事業費	9,572,000	7,709,781	△ 1,862,219	観光客・コンベンション受入推進事業費 4,958,794 観光情報費 567,751 観光振興推進費 1,438,891 観光行事費 213,310 新幹線対策費 531,035
管理費				
人件費	29,074,000	30,262,156	1,188,156	
会議費	1,113,000	1,048,662	△ 64,338	
事務費	3,253,000	2,819,523	△ 433,477	
予備費	200,000	0	△ 200,000	
【特別会計】				
事業費	12,580,000	11,439,571	△ 1,140,429	誘致促進事業費
管理費	1,500,000	1,500,000	0	
予備費	200,000	0	△ 200,000	
合計	57,492,000	54,779,693	△ 2,712,307	

※実績報告の場合 収支差引額 1,299,637円

(注)

- この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
- 項目は、詳細に区分して記載すること。
- 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
- 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
- その他必要と認められた書類を添付すること。